

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

<b>【研究課題名】</b>	腰椎すべり症に対する新しい矯正手術方法の優位性についての検討—有限要素解析による後ろ向き研究—		
1. 研究の目的と方法	腰椎すべり症に対する手術方法について、より良い手術方法を模索することを目的とした研究です。腰椎すべり症で手術を受けられた患者さんのCT画像情報を元に、有限要素法という手法を用い、すべり症を矯正する異なる方法について、その有用性について検討します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	腰椎すべり症の患者さんで、2021年1月1日～2023年12月31日の間に附属柏病院にて腰椎すべり症手術の治療を受けた20歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	(1)研究対象となる皆さんの基本情報(年齢、性別、身長、体重、Body mass index、既往歴(心疾患、糖尿病、腎不全、透析)、喫煙歴、骨粗鬆症治療薬の内容)(2)腰椎すべり症の情報(すべりの程度を評価)(3)画像検査結果(骨密度、CT)	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 整形外科学講座
		氏名	牛久智加良
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	龍谷大学 先端理工学部 教授 田原大輔（機関の長：岸本直之）		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究で収集・取得された試料・情報は患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、共同で研究を実施する龍谷大学に以下の方法で送られ、詳しく解析されます。</p> <p>提供方法：追跡可能な方法で郵送</p> <p>試料・情報の利用または提供予定開始日：2024 年 5 月頃～</p>
<p><b>【問い合わせ先】</b></p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 整形外科学講座</p> <p>研究責任者：講師 牛久 智加良（うしく ちから）</p> <p>窓口担当者： 同上</p> <p>電話番号：04-7164-1111（内線 3441）</p> <p>対応時間：平日 9：00 ～ 17：00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。